

## の園だより

令和6年1月4日 春明保育園 園長 隝田浩子

保育目標(目指す子ども像)

- ・挨拶のできる子
- ・心身ともに健康な子
- ・思いやりのある子
- ・自ら考え、進んで行動できる子

明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いでよいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。第三者評価のアンケートにご協力いただき有難うございました。

幼児の発表会は全員出席で楽しい会となりました。新たな成長を実感されたとの感想をいただきました。どのクラスも「自ら考え、進んで行動できる子」「思いやりのある子」という保育目標に向かって、友達同士のきずなも生まれてきていると実感いたしました。らいおん組にとっては保育園最後の会、良き思い出となったのではないでしょうか。

らいおん組は、就学に向けて午睡がなくなります。その時間帯の活動については、様々な計画をしています。今年も子ども達とって一層元気で、明るく、楽しく過ごせる園を目指します。保護者の皆様、本年もどうぞよろしくお

願いいたします。

ご家族皆様がご健康で幸多き一年となりますようにお祈り申し上げます。

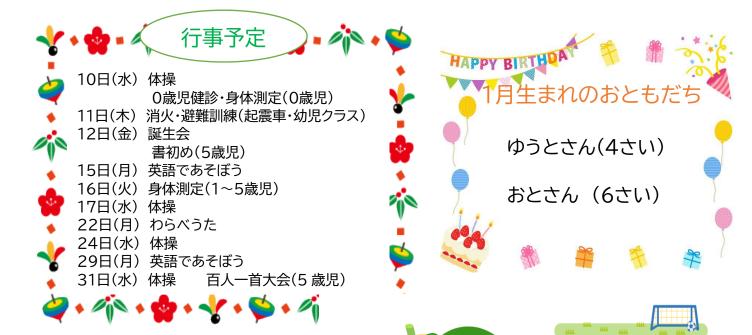
## (1月の伝言板) 「子ども同士の関わりを大切にしましょう」 (適切な保育)

子どもは、人を愛し、それに心がひかれる(愛着)と人に対して信頼関係が育ち、その後の心の発達や人間関係に大き く影響します。

先ず、大人との愛着形成ができると、次は子ども同士の信頼関係が形成されるようになり、関わりが深くなります。その結果、子ども同士の会話が増えたり、対話がなくとも一緒にいることが楽しいと感じるようになります。子どもたちは、言語が異なり言葉が通じない国の子どもたちとも、手をつないだり遊んだり、笑ったり大人では出来ないコミュニケーションの力を持っています。子どもたちには、互いに育ちあう不思議な力があるのです。

子どもたちが健やかに成長するためには、子ども同士の関わりがとても大切なのです。

子ども同士の関わりを積極的にすすめましょう。



新しい職員が入りました

金子 敬子(保育士)

宮嶋 梨衣 (栄養士)

三島 健吾 (調理師)

よろしくお願いいたします

近隣の方に園で収穫した 柚子にらいおん組の手紙 を添えてお渡ししたら、素 敵なクリスマスカードが届 きました。階段下ホワイト ボードに飾ってあります。 ぜひお子さんとご覧くだ さい♪ 先日サッカー協会 の方から、サッカー ゴールをいただき ました。

